

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	5災第1-1号 岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事		
受注者名	猪股建設 株式会社		
工事場所	西目屋村大字砂子瀬地内	請負代金額	366,025,000円
工期	令和6年3月30日～令和7年12月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和7年12月25日	推薦公所	中南県土整備事務所
主任（監理）技術者	大高 憲記	総括監督員	鎌田 賢一
工事内容	施工延長L＝80m、植生工A＝2,120m ² 、ア カ工N＝18本、横断リング工N＝132m、排水 構造物工L＝231m、落石雪害防止工N＝45基	主任監督員	奈良岡 篤
		監督員	亀田 亮

推薦理由

本工事は、世界自然遺産白神山地へのアクセス道路として重要な観光ルートに位置付けられている岩崎西目屋弘前線における、令和3年12月に法面崩落した地すべり災害箇所、地すべりの調査、解析、対策工法の安全性の評価等について、有識者や専門家による委員会を設立し、災害復旧した工事である。

当該箇所は、地すべり後の崩落土砂が堆積した不安定な地盤上であることから、施工が極めて困難であった。現地盤は軟岩と土砂が複雑な層を形成し、モノレール運搬のルート変更など、施工計画の変更が余儀なくされた。掘削作業には、新技術となるワイヤー吊下げによるセーフティクライミングマシンを使用し、無人遠隔操作で行った。

関係各所から早期供用開始を求められている中、モノレール運搬による掘削の一部をロングアームバックホウへの変更を検討し、工期短縮を図った。さらに地元高校生等を対象とした現場見学会を開催し、県土整備行政の理解向上を図った。

以上、「その他災害関連で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



完成

受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を承り誠にありがとうございます。受賞にあたり監督員並びに監督職員の皆様には、色々ご指導いただき感謝申し上げます。

本工事にあたっては令和7年11月末の冬季閉鎖までの前に開通させるため、2年目はモノレールを転用しないで土砂運搬を行い、1段目をロングアームBHにより直接掘削で運搬を行うことで全体の日数の短縮を図ることができ、開通まで無事故で施工することができました。今後もこの度の受賞を励みに、地域社会へ貢献できるよう取り組んでまいりたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
前田 伸子



常務取締役
大高 憲記

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名

受注者名

推薦工事及び受注者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況

3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	a'
	II.出来形	b	a'
	III.出来ばえ	-	b
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- ・受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- ・受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- ・受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

【取り組み】

(セーフティクライミングマシンの無人遠隔操作による掘削)



(ロングアームバックホウによる掘削)



(軟岩と土砂の入り混じった地盤)



(モノレール運搬)

(R 6)



(R 6)



(R 7)



(現場見学会)

